

# 全道フットサル選手権大会2020 一般の部 オホーツク地区予選大会

## 開催要項

- 1、主催 オホーツク地区サッカー協会
- 2、主管 オホーツク社会人サッカー連盟
- 3、期 日 令和 2年 1月 19日(日)
- 4、会 場 北見市立体育館（北見市東陵町27番地） TEL 0157-31-2333
- 5、参加資格
  - (1) チーム
    - ① **フットサルチームの場合**  
(公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。))に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、移籍手続きなしの適用対象となる選手の年齢は「フットサル1種」チームの選手は「フットサル2種」年代のみとし「フットサル1種」年代の選手は適応対象外となる。  
**サッカーチームの場合**  
JFAに「2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。高体連加盟チームに関しては高体連主催大会の規定に準じる。チーム代表者及び監督は、チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
    - ② 前項①のチームに所属する2004年4月1日以前に生まれた選手であること。  
男女の性別は問わない。
    - ③ 本大会フットサル登録料をオホーツク地区サッカー協会へ納入すること。  
フットサルチームの場合 登録料2,000円  
サッカーチームの場合 登録料4,000円
  - (2) 選手
    - ① 参加選手は実施年度において、予選から本大会に至るまで、移籍後に再び同一大会に出場することはできない。
    - ② 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
    - ③ 参加選手は他のチームと二重に登録されていないこと。
    - ④ 18歳未満及び高校在学中の選手は、親権者の同意書を提出すること。
    - ⑤ 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。
- 6、競技規則 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会「フットサル競技規則」による。  
ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
  - (1) 参加申込書に記載された選手(最大20名)のうち競技者5名のほかにベンチ入りできる交代要員の数は各試合10名以内とする。  
参加申込書に記載された役員(最大10名)のうちベンチ入りできる役員の数は各試合6名以内とする。  
競技者5名、交代要員10名、役員6名は試合ごとに変更可能とし、試合当日に配布される用紙にて提出する。用紙提出後の変更は不可。
  - (2) 試合時間は予選リーグは8分-3分-8分(プレーイングタイム)。  
決勝トーナメントは10分-5分-10分(プレーイングタイム)とする。  
**※試合形式、試合時間は参加チーム数により、変更する場合がある。**
  - (3) 決勝トーナメントの準決勝において勝敗が決定しない時は、延長戦を行わずPK方式により勝敗を決定する。(※準々決勝の場合も同じ)インターバルは適応しな

- (4) 決勝トーナメントの決勝戦において勝敗が決定しない時は10分間(前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、なお決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長に入る前のインターバルは3分、PK方式に入る前のインターバルは、決勝戦を除いて適用しない。
- (5) タイムアウトは、決勝戦を除いて適用しない。決勝戦は、前・後半に1回ずつ適用できる。延長戦は適用しない。
- (6) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (7) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置についてはオホーツク社会人サッカー連盟規律・フェアプレー委員会で決定

## 7、競技方法

- (1) 1グループ4チームとして、4グループで予選リーグを行う。
- (2) 決勝は、予選各グループの上位1チームが出場する4チームのトーナメント方式で行うことを原則とする。ただし参加チーム数及びスケジュールによって上位進出チーム数を変更する場合がある。
- (3) 3位決定戦は行わない。
- (4) リーグ戦の勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
- (5) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由チームは0対5の不戦敗または、試合途中でその時点でのスコアの差が5点以上ある場合はそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (6) リーグ戦の順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。ただし勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
  - ① 当該チーム内の対戦成績
  - ② 当該チーム内の得失点差
  - ③ 当該チーム内の総得点数
  - ④ グループ内の総得失点差
  - ⑤ グループ内の総得点数
  - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム。
    - (ア) 警告 1回 1ポイント
    - (イ) 警告 2回による退場 1回 3ポイント
    - (ウ) 退場 1回 3ポイント
    - (エ) 警告 1回に続く退場 1回 4ポイント
  - ⑦ 抽選

## 8、参加申込

- (1) 参加申込書に登録し得る選手数は20名を上限とする。  
参加申込書に登録し得る役員数は10名を上限とする。  
**申込み後の選手及び役員のエントリー変更はできない。**
- (2) 参加申込は、所定の申込書に必要事項を記入し、期日までにオホーツク社会人サッカー連盟事務局までメールで申込むこと。

申込先メールアドレス オホーツク社会人サッカー連盟 事務局 澤田 篤樹

[info@asl-a.com](mailto:info@asl-a.com)

申込締切日 令和元年 12月26日(木)17時00分 厳守

※ 参加申込後に、事務局より申し込み受付の確認のメールを返信します。

※ 参加申込書を送る際に、必ずメールの件名に

**「全道フットサル参加申込書」と記載してください。**

- ① メールで申し込むもの。
  - ・ 本大会フットサル登録票
  - ・ プライバシーポリシー同意書

- ② 令和 2年 1月 12日(日) 代表者会議時に提出するもの。
  - ・ 親権者同意書 (18歳未満及び高校在学中の選手)
  - ・ 参加料 15,000円
  - ・ 本大会フットサル登録料 2,000円 サッカーチームの場合は4,000円
  - ・ 不帯同審判料 15,000円
- ③ 各チームの登録選手は、JFA発行の電子選手証の写し(写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合には、試合に出場できない。

- (3) 問い合わせ先 オホーツク社会人サッカー連盟 フットサル委員会  
伊藤 裕之 TEL 090-8429-3284  
船橋 美晴 TEL 090-2055-9127

## 9、帯同審判

- (1) 参加チームは、3級以上の公認フットサル審判員を2名以上帯同させること。帯同審判は主審、副審、第3審、タイムキーパーの任務にあたる。
- (2) 審判員を帯同できないときには、15,000円を納入すること。

## 10、競技者の用具等

- (1) ユニフォーム
  - ① (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、本大会登録票に記載されたものを原則とする。背番号は1から99の整数とし、0は認めない。フィールドプレイヤーは1番を付けることができない。シャツの前面、背面に参加申込書に記載した選手固有の番号を付けること。
  - ② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。
  - ③ 必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - ④ パワープレーを行うチームのフィールドプレイヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の選手番号を付けること。
  - ⑤ 参加申込締切後の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
  - ⑥ ユニフォームの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。

### (2) ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。対戦チームのユニフォーム色を考慮し、複数色のビブスを携行すること。

### (3) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)なお、チーム役員にも適応する。

## 11、代表者会議

- (1) 日 時 令和2年 1月 12日(日) 13時00分から
- (2) 会 場 北海道立北見体育センター 2F 研修室  
(北見市東陵町27番地)
- (3) 時間は厳守すること。また、トラブル等で遅れる場合には、必ず問い合わせ先まで連絡すること。
- (4) 代表者会議に欠席した場合は、ペナルティを課す場合がある。ペナルティを受けないチームは大会に出場できない。

## 12、表彰

- (1) 優勝チームには表彰状を授与する。

- 13、負傷事故、破損責任  
大会期間中の負傷、事故、破損の責任は、該当する個人及び当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うものとする。
- 14、処罰事項  
下記の記載事項について違反が確認された場合、チーム及び個人には**厳重注意を命じる場合がある。**
- ① 駐車場において、身体障害者用(車椅子マーク)のエリアには駐車しないこと。
  - ② 第2体育館(控え室に使用)は飲食禁止とする。
  - ③ 第1体育館(競技アリーナ)以外でのボールの使用は禁止とする。
  - ④ 第1体育館(競技アリーナ)への飲料水の持込は水のみ可とする。水以外の飲み物の持込は禁止する。競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず飲水場所はベンチに限定する。ベンチにおいての摂取可能な飲料は「水のみ」に限定しスクイズボトルは禁止とする(中身の見えるペットボトルに限る)
- 下記の記載事項について違反が確認された場合、チーム及び個人には**退館を命じる。**
- ⑤ 第1体育館(競技アリーナ)においてガム、飴、その他類似する物などの持込、飲食は禁止する。個人が特定した場合、試合中であっても試合を一時中断し対処する。
  - ⑥ 土足禁止。市立体育館側より清掃代を請求された場合は該当する個人及び当該チームの責任において処理すること。
  - ⑦ 体育館使用にあたり、ルール違反及び使用上のモラルを守れない者と判断された者。
  - ⑧ 退館事例が発生した場合であっても個人やチームに参加料等の返金はしない。
- 15、その他
- ① 北海道立北見体育センター、北見市立体育センターの敷地内は禁煙となっているため喫煙は車内で行うこと。
  - ② 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止とする。
  - ③ 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
  - ④ 各チーム乗り合わせの上、車の台数を減らすよう心掛けること。
  - ⑤ 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
  - ⑥ 本大会参加チームの写真、大会の経過や結果がオホーツク地区サッカー協会ホームページやFacebookに掲載されることがありますのでご了承願います。写真の掲載を希望されないチームは大会役員までお声掛けください。
  - ⑦ **大会要項を熟読し理解した上で大会に参加すること。大会参加申込後については大会要項に同意したものとみなす。**

※ 優勝チームには、2020年2月29日(土)～3月1日(日)札幌市で開催される全道フットサル選手権大会2020 一般の部への参加を義務づける。

以上